

今治をもつと元気に住みやすく

市内全高校140人

熱く意見交換



「学校の枠超え交流したい」いまここ青春祭 初開催

「今治の未来」をテーマに意見を交わす各高校の生徒会長ら

今治をもつと元気に、
住みやすいまちへ。今
治市の高校生が熱く、前
向きに意見を交わした。前
同市片原1丁目の市みな
と交流センター「はーば
りー」で開いた交流イベ
ント「いまニ青春祭」。

トークセッションなどを通
じ、市内の全10校約1
40人が若者の自慢で盛
り上げた。

四国の147企業・団
体でつくる四国家サポート

今治をもつと元気に、
住みやすいまちへ。今
治市の高校生が熱く、前
向きに意見を交わした。前
同市片原1丁目の市みな
と交流センター「はーば
りー」で開いた交流イベ
ント「いまニ青春祭」。

トークセッションなどを通
じ、市内の全10校約1
40人が若者の自慢で盛
り上げた。

今治高校の青道バフ
オーランス作品を掲げた
屋外ステージで、県立5
校の生徒会長が意見交
換。司会を務めた実行委
員会代表・畠中真知さ
ん（FC今治高里山校2
年）が地域との関わりを
問うと、今治高2年の
外野樹里さんは、地域の
子ども食堂の運営にボラ
ンティアとして協力して
生徒と年齢の近い子供も
かわ慕われていると説明
した。

多忙な高校生に地域イ
ベントへの参加を促すに
はどうすればいいか。今
治北高2年の佐野洸太郎
さんは「生徒にとつて優
先度の高い勉強や部活、
友人関係などと今治の
もあつた。（西尾寛昭）

ターズクラブの「未来へ
つなGO! 今治共创ア
ロジェクト」の一環。昨
年度の市合併20周年記念
事業で市民が今治の未来
像について意見を出し合
う中、「学校の枠を超
えて交流したい」との声を
具現化しようと、高校生
と同クラブの企業でつく
る実行委員会が市の支援
を受けて7日、初めて開
催した。

今治高校の青道バフ
オーランス作品を掲げた
屋外ステージで、県立5
校の生徒会長が意見交
換。司会を務めた実行委
員会代表・畠中真知さ
ん（FC今治高里山校2
年）が地域との関わりを
問うと、今治高2年の
外野樹里さんは、地域の
子ども食堂の運営にボラ
ンティアとして協力して
生徒と年齢の近い子供も
かわ慕われていると説明
した。

今治高2年の徳永繁樹
さんは「各校の目標や
課題などを情報交換する
機会はなかつた。一緒に
「やる気、元気」あふれ
る今治になるよう取り組
みたい」と見惚えた。

徳永繁樹市長に向けた
「高校生の主張」では、
生徒が市ホームページに
の市民用掲示板▽読書に
関する広報の充実▽公園
の整備などとを要望し
た。「アニメなど若者文
化的のイベントと一緒につ
くりませんか」との提案
も。徳永市長は、若者の
取り組みを支える担当部
署の設置を検討したいな
どと心じていた。

（イベント）をつなげる」とが大事だ」と提言。今
治工業高2年の大泉朝来
さんは子ども向けティ
ボール教室（県高野連主
催）の運営に野球部員が
参加していることを挙
げ、スポーツイベントな
どを「各校が連携してで
きればおもしろい」と語
した。

イベント）をつなげる」とが大事だ」と提言。今
治工業高2年の大泉朝来
さんは子ども向けティ
ボール教室（県高野連主
催）の運営に野球部員が
参加していることを挙
げ、スポーツイベントな
どを「各校が連携してで
きればおもしろい」と語
した。